

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

報告事項		内 容	
被監査事業所名		生活クラブ風の村小規模多機能ハウス光ヶ丘	
監査実施日		実施日時: 2019年11月14日(木) 10:00 ~ 12:30	
監査結果		<p>&lt;監査人の総評&gt;                      訪問、通い、宿泊、と業務が多岐にわたるため引き継ぎを確実にしている。壁面に、ご利用者の写真とやりたいことメッセージが貼られており、職員間でも確認し合い実現に向けた工夫がみられた。ご利用者の生活の場の雰囲気がよかった。クリスマスにむけての環境づくりをご利用者と行っていたが、まだ11月なので秋の季節を楽しむ環境作りが出来たらよいかと感じた。</p>  <p>&lt;被監査事業所のコメント&gt;                      短い時間で、丁寧にみていただいた。「いつものこと」については、意識が低くなることを再認識した。</p>	
監査項目		監査人	被監査事業所 小規模多機能ハウス光ヶ丘
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
(風の村Z業務) KAZEGUMARUMIA	①迎え入れ/挨拶について	KAGRAMに沿って実施されている。	
	②迎え入れ/手洗い・うがいについて	KAGRAMに沿って実施されている。	
	③飲み忘れの点検について	服薬管理表で点検している	
	④乗車中の配慮について	当日は確認できなかった	
	⑤余暇活動について	個別に仕事がありできる範囲で行っている	
ご利用者アンケート	苦情の相談先	苦情相談先の認知度が低い結果であった。契約時の説明だけでなく掲示するなどの工夫も必要。掲示の確認ができなかった。	至急、見えるところに掲示するようにする。
	災害時対応	自由記載にも「説明を受けても忘れてしまう」とある通り、訓練だけでなく、定期的な案内等も必要です。	次回の訓練から、お知らせをする。災害対応について、連絡帳等に掲示できるような案内を作成する。

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 小規模多機能ハウス光ヶ丘
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
10の基本ケア	1. 換気を行う	監査当日は確認できなかった。	
	2. 床に足をつけて正しい座位をとる	出来ている	
	3. できるだけトイレで用を足す	監査当日は確認できなかった。	
	4. あたたかい食事をする	最終のあたためは、室内台所で行い、すぐに提供できるようにしていた。	
	5. できるだけ普通のお風呂に入る	監査当日は確認できなかった。	
	6. 質の高い認知症ケアを行う	明るい表情で、ご利用者への対応はされていたが、個室の方への対応は確認できなかった。	
	7. お出かけを楽しむ	監査当日は確認できなかった。	
	8. やりたいことを見つけ、実現できる手助けをする	布巾をたたんだり、クリスマスにむけて指先を使い、お花紙で飾りを作ったり、日常で出来ることを行っていた。また壁面にご利用者の写真とやりたいことメッセージが貼ってあり、どの職員も見られ、実現に向けた工夫がされていた。	
	9. 本人・家族が参加してケアプラン作りをする	監査当日は確認できなかった。	
	10. ターミナルケアをする	監査当日は確認できなかった。	
接遇	身だしなみ	適切である。	
	言葉遣い	時には目線を合わせ、おだやかに対応されていた。 ご利用者の排泄状況(形態、量)を二人の職員が離れたところで声に出して確認していた。他の利用者もいる場なので気になった。	声掛けについて、プライバシーに配慮して再度職員間で、意識するようにする。即日から行う。
	環境	入口で、猫の「かちょう」が迎えてくれる。ご利用者も関わりを持ち、アニマルセラピーになっている様子。衛生面も気を付けていた。 奥の壁に今月のではない掲示物が貼りっぱなしであった。同様にインフルエンザの注意喚起は必要であるが、記載内容や掲載期間には配慮が必要である。	掲示物の掲載期間などを確認し、不適切な掲示物は除去した。
情報共有(職員間)		KAZEGRAMに写真があり、職員間でも共有しやすい工夫がされている。	